

# JIS

## 銅及び銅合金の溶接管

JIS H 3320 : 2023

(JCBA/JSA)

令和 5 年 5 月 22 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	木 村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	上 田 英 明	一般社団法人日本建設業連合会 (青木あすなろ建設株式会社)
	飯 塚 隆	公益社団法人自動車技術会 (株式会社 SUBARU)
	磯 敦 夫	一般社団法人日本電機工業会
	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	岩 崎 央	ステンレス協会 (日鉄ステンレス株式会社)
	片 山 秀 樹	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	河 村 能 人	一般社団法人日本マグネシウム協会 (国立大学法人熊本大学)
	倉 本 繁	国立大学法人茨城大学 (一般社団法人日本アルミニウム協会)
	種物谷 宣 高	高圧ガス保安協会
	須 山 章 子	一般社団法人日本ファインセラミックス協会 (東芝エネルギーシステムズ株式会社)
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	廣 本 祥 子	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	水 沼 涉	一般社団法人日本溶接協会
	山 口 富 子	国立大学法人九州工業大学
	吉 田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 52.5.1 改正：令和 5.5.22

官 報 掲 載 日：令和 5.5.22

原 案 作 成 者：一般社団法人日本伸銅協会

(〒110-0005 東京都台東区上野 1-10-10 うさぎやビル TEL 03-6803-0587)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 松橋 隆治)

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会 (委員長 木村 一弘)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 名称, 合金番号, 等級及び種類の記号	2
5 品質	2
5.1 外観	2
5.2 化学成分	2
5.3 機械的性質	3
5.4 押広げ性	4
5.5 へん平性	4
5.6 非破壊検査特性	4
5.7 気密性	4
5.8 時期割れ性	4
6 寸法及びその許容差	4
6.1 寸法の指定	4
6.2 寸法の許容差	4
6.3 曲がりの許容値	6
7 試験	6
7.1 サンプリング	6
7.2 化学分析試験	7
7.3 引張試験	7
7.4 硬さ試験	7
7.5 押広げ試験	7
7.6 へん平試験	8
7.7 渦流探傷試験	8
7.8 水圧試験	8
7.9 空圧試験	9
7.10 時期割れ試験	9
8 検査	10
9 表示	10
10 報告	10
附属書 A (参考) 機械的性質及びその他の特性の試験項目	11
解 説	12

## まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本伸銅協会（JCBA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS H 3320:2006** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

# 銅及び銅合金の溶接管

## Copper and copper alloy welded pipes and tubes

### 1 適用範囲

この規格は、**JIS H 3100** に規定する合金番号 C 1220, C 2600, C 2680, C 7060 及び C 7150 の条を、高周波誘導加熱溶接した銅及び銅合金の溶接管（以下、管という。）について規定する。

### 2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS H 0321** 非鉄金属材料の検査通則
- JIS H 0500** 伸銅品用語
- JIS H 0502** 銅及び銅合金管のか（渦）流探傷試験方法
- JIS H 1051** 銅及び銅合金中の銅定量方法
- JIS H 1053** 銅及び銅合金中の鉛定量方法
- JIS H 1054** 銅及び銅合金中の鉄定量方法
- JIS H 1055** 銅及び銅合金中のマンガン定量方法
- JIS H 1056** 銅及び銅合金中のニッケル定量方法
- JIS H 1058** 銅及び銅合金中のりん定量方法
- JIS H 1062** 銅及び銅合金中の亜鉛定量方法
- JIS H 1292** 銅合金の蛍光 X 線分析方法
- JIS H 3100** 銅及び銅合金の板及び条
- JIS K 0116** 発光分光分析通則
- JIS K 8085** アンモニア水（試薬）
- JIS Z 2241** 金属材料引張試験方法
- JIS Z 2244-1** ビッカース硬さ試験—第 1 部：試験方法
- JIS Z 2244-2** ビッカース硬さ試験—第 2 部：硬さ値表

### 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、次によるほか、**JIS H 0500** による。